

# 龍ヶ崎の文化・12月

平成23年11月30日発行  
発行 龍ヶ崎市回想法センター  
龍ヶ崎市平台5-9-7  
電話・FAX 0297-65-4443  
e-mail pia-kaiso@etude.ocn.ne.jp  
h p www16.ocn.ne.jp/~piakaiso

## どんな一年でしたか？

触れ合えるっていいね

考えさせられました



資料館に遊びに来る高齢者の方が「歳を取ってくると外に出るのが億劫になってくるし、家を出なくても何とかなるから、外に出るきっかけがないと家を出ない」と。気がつけば、テレビの前が指定席になっているそうです。逆に「今日は資料館に行く日」と、自分にノルマをかけて出かけてくるそうで、「資料館に来るのは義務だよ」と、笑顔を見せて話してくれました。

資料館に行けば「色々の方とおしゃべりができて楽しい」と、他人と触れあう中で、おしゃべりできることが何より楽しくて「資料館での回想ガイドの日」は、少々体調が悪くても来てしまうそうです。

誰もが、好き好んで閉じこもっているのではないんだ、出かける場所があれば、出かけるんだということを再確認いたしました。

核家族化が進み、急速に高齢者世帯が増えてきています。高齢者の孤立化や閉じこもり高齢者が話題になっており「孤独死」も後を絶ちません。買い物や、外食が大好きだった母も「あんた行って来てよ、私ここで待ってるから」と、外出や、お風呂を億劫がるようになりました。一日、家の中を数十歩しか動きません。動けないのです。

でも、花が大好きな母は「見に行くわよ」と、さっさと着替えて、近くの文化会館のラン展に車椅子の乗せてもらい見に行きました。家に帰ってきても、会場でいただいてきたランの絵葉書をうれしそうにいつまでも見ていました。

10人いれば10通りの楽しみ方があるように、「あそこに行けば自分は楽しめる」そんな、誰もが楽しめる場所を地域の中にたくさん作ることが求められているような気がしています。

ちょっと前には「井戸端会議」が町内のあちらこちらで見かけられました。そんな、気軽におしゃべりできる空間が高齢者には必要なのでしょうか。

地域の中に高齢者のおしゃべりサロンを18箇所作ってきた方に出会いました。龍ヶ崎にも気軽に井戸端会議のできる空間をたくさん作れるようみんなで考えてゆきたいです。

## 12月の予定

回想ガイド活動は、2日(金) 6日(火)、16日(金)、20(火)

24日(土) 昔の遊び体験教室は、お休みします

開催場所は、歴史民俗資料館

開催時間は、13時30分～15時30分です